

NEW CARINA

SEDAN

1600/STANDARD・DELUXE・SUPER DELUXE・ST・GT
1800/DELUXE・SUPER DELUXE・ST・SE
2000/SUPER DELUXE・ST・SE・GT

HARDTOP

1600/DELUXE・SUPER DELUXE・ST・SR・GT
1800/DELUXE・SUPER DELUXE・ST・SR・SE
2000/SUPER DELUXE・ST・SE・GT



このシンプルなスタイルには、主張がある。

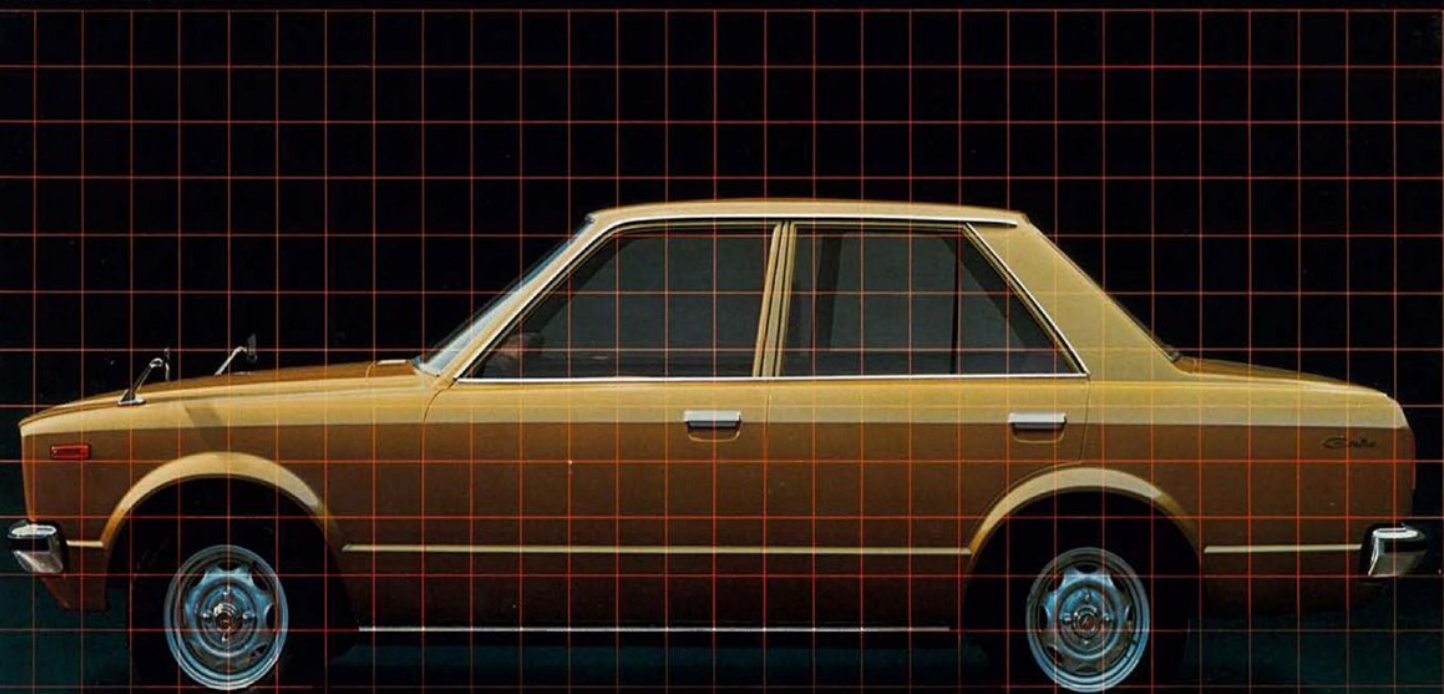
機能をつきつめて行くと、シンプルな世界にたどり着く。

血統のよさを受け継ぎながら

思うままに走る楽しさを求めて、NEWカーリーナ新登場。

いま、アクティブな ファミリーカーが誕生した。

写真は開発番号98B原寸大クレイモデル



カーリーナが変わりました。いたずらに線や面を誇示することなく、すなおに車の基本—思いのままに、快適に走る—を追求。ご家族や友人など、乗る人すべてに、走ることの楽しさを伝える車として生まれ変わったのです。飾らない、そのスタイルはこれからの車の一方向を示す自信すら感じさせます。53年排出ガス規制適合車(1600シリーズ)も、新たに登場。いまNEWカーリーナはアクティブなファミリーカーを宣言します。

折り目正しい直線が構成する大きな窓。NEWカーリーナの室内の明るさは、車外からも感じられるほど健康的。背すじをのぼした自然な運転姿勢がよく似合います。室内は一段と広くなり、幅は60mm(2.35インチ)もワイドに。さらに、落ち着いたカラーコーディネーション、厳選された内装素材、工夫を凝らした空調システムなどの配慮が快適さを高めます。思いきり遠出した時にわかる居住性のよさをNEWカーリーナは大切にしました。

伝統の足のよさに磨きを加え、NEWカーリーナは、走りにも、乗り心地にも十分な余裕を備えて登場しました。信頼性を誇るエンジン、軽いクラッチ、シャープなステアリング、確実な制動力を発揮するブレーキ、走行安定性を増したサスペンション。すべてが鋭い反射神経を備えているかのように、操るままに応えます。見るよりも、乗るよりも、走ってみてわかる素晴らしさ——ここに、くツーリングの原流が還ってきました。

SEDAN



このシンプルなスタイルが、見るほどに、乗るほどに、走るほどに、いつでも愛着を深めてくれる。この広い窓が、視界を広げ、四季の光を映してくれる。この室内の広さが、5人の家族を爽やかに、さらに遠くへと誘う。



SEDAN 2000SE

広く、低く構えたスタイルは、どんな時にも沈着な走りを見せるため。ルーフからリアクォーター
フィンへの美しいつらなりは、気流を制御しながら、後方に鮮やかな視野を開くため。シャープ
にカットされた、フルオープンウィンドウ。鋭敏な反射神経が、意のままの走りを生み出す。



HARDTOP

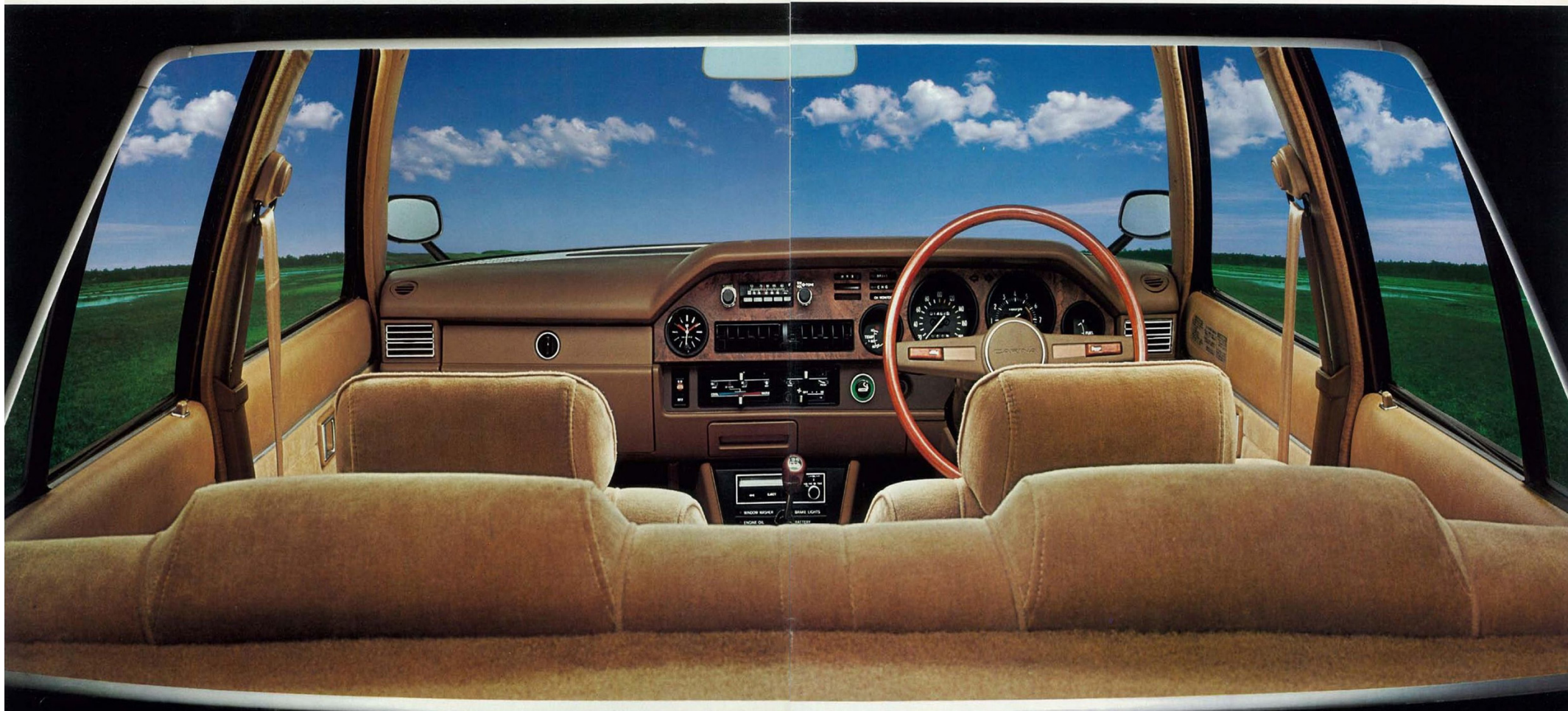


窓は大きく。

低い水平ラインで構成された広い視界こそ、
軽快な走りの第一条件。

ドア上端を走るベルトラインは低く、きっぱりと直線。そのまま
ダッシュボードを低く抑えたフロントへ、リヤへと回り込み室内
を一巡しています。ウィンドウガラスはすべてこの同一面から
立ち上がるため、気になる斜後方部分も含め、視界のよさは格段
に向上。大きくなったボデーにもかかわらず、運転のしやすさは
驚くほです。同時に、クリアーで明るいキャビンを実現。この

健康的な開放感。見るよりも、乗るよりも、走ってみて、さらには
はっきりと全身で感じられることでしょう。見やすい計器盤。操
作しやすいスイッチ類。シャープな切れ味のステアリング。心地
よいシフトフィーリング。軽いクラッチペダル……。すべてが軽
快な走りにつながっています。ツーリングの原流ともいべき
走ることの素晴らしさをNEWカリナは乗る人すべてに伝えます。



室内は広く。

まず十分なスペースを確保。さらに、入念に仕上げることで快適さが生まれる。

広がった室内空間。なかでもショルダー룸は半径1250mmの曲面ガラスの採用などにより、60mmものサイズアップ。ヘッドクリアランスやレッグスペースも広がり、とくに後席のゆとりは大幅に向上。ご家族そろっての長距離ツーリングにも十分なスペースを確保しました。そして行き届いた配慮の数かずが、心からのくつろぎをもたらします。ステアリングホイールやその他の装備品にいたるまで徹底したカラーコーディネーション。厳選された素材で仕上げたシート。フロアには、ぴったりとフィットする一体式カーペットを採用。また、後席のシートバックは、ホイールハウスを覆ってスッキリとした印象を与えると共に、体をやさしくサポートします。ELR付3点式シートベルト(前席)やチャイルドブルーフ(窓ガラス)など、安全への配慮もキメ細かく施しました。快適なキャビンには、シートごしにいっそう会話がはずむことでしょう。

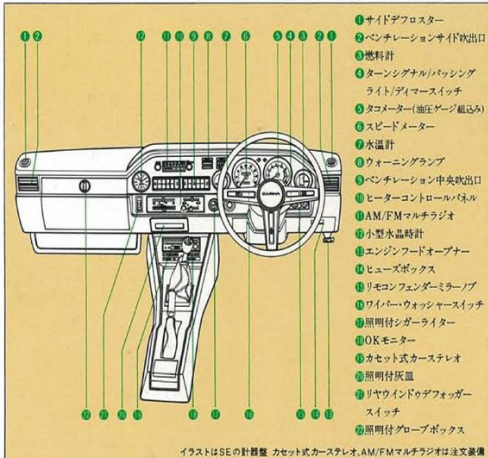


意のままに、快適に走るために、すべてのメカニズムが結晶した。

計器盤

広い前方視界を確保するため、ダッシュボードは、できる限り低く抑えました。計器盤には無反射式メーター、インジケータ類を読みやすい位置にレイアウト。スライド式の

空調レバーは操作しやすく、微調整も容易に行なえます。ステアリングコラム右にはライト関係、左にはワイパー、ウォッシャー関係のスイッチを集中配置。ハンドルを握る指先をわずかにのばすだけで、ラクに操作できます。



ステアリング

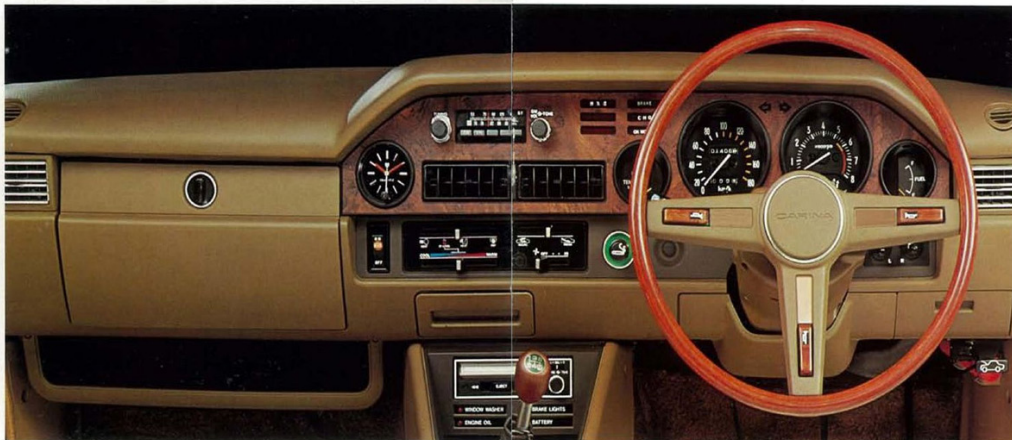
なめらかな操作感で定評のリサーチ・エンジニアリングポール式。適度な手応えを伝えながら、レスポンスのよい、的確なハンドリングを示します。ステアリングの切れ角に応じてギヤ比が19.0〜22.5に変化。高速走行などステアリング切れ角が小さい時は安定し、Uターンなど大きく切る時は、軽い操舵力ですみます。さらにSR-GTには17.5〜20.5のギヤ比をもつクイックステアリングを採用。一段シヤープな切れ味が得られます。

トランスミッション

5速マニュアル、4速マニュアル、3速オートマチックの3タイプがグレードに応じて用意されています。強力なシンクロ効果、すべり操作感を持つマニュアルタイプは、シフトワークの醍醐味を伝えます。さらに、クラッチには無調整式の新タイプを採用しました。20%もペダル踏力が軽減されるとともに、ペダルストロークも短くなり、ひんぱんな踏み込みにも疲れを感じさせません。オートマチックタイプは、シフトの操作性がさらに向上。スムーズな運転が、より確実に楽しめます。

静粛性

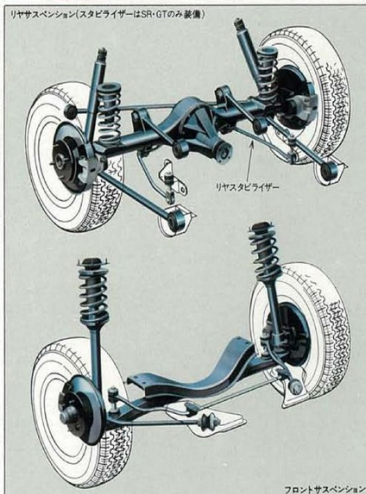
振動・騒音の発生をできる限り抑え、車内への伝達を防いで、一段と静粛性を高めました。まず、エンジンマウント取付位置を変更し、サスペンションのゴムパッシュを改良。さらにエンジンルームと室内の境、フロアや天井などに遮音材や吸音材を大量に使用。高速時に気になる風切音も合理的なボデー設計やウェザーストリップの改良で大幅に低減しました。



2000SEの計器盤。AM/FMマルチラジオ、カセット式カーステレオは注文装備。

サスペンション

リヤのトレッドをいっさい55mm広げれば、定評の足のよさにさらに磨きをかけ、乗り心地、走行安定性を向上させました。フロントはシンプルな構造で、保下重量の軽いマクファersonストラット式。路面の変化にすばやく対応し、見事なロードホールディングを見せます。リヤはトヨタの伝統メカニズム、ラテラルロッド付4リンク式。4リンクとラテラルロッドが前後左右の動きをしかり抑え、コイル



を損うことなく、コーナリング特性を大幅に向上。スポーツライクな走りが楽しめます。さらに、全車ともボデーとの取付部には改良を加えたゴムパッシュを使用して振動・騒音をぐっと抑えています。

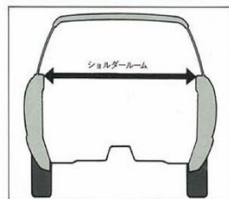
ブレーキ

ブレーキ系統図



エンジン、サスペンションのハイレベルな性能にふさわしい信頼性の高いブレーキシステムを備えています。前輪には高速走行や下り坂での連続使用にも、ブレーキの過熱による制動力低下(フェード)が起きにくいディスクブレーキを装備(2000cc)。万一水に濡れても素早く制動力を回復します。後輪はリレーディング・トレーリング型ブレーキ。早期ロックを防ぐP・Vバルブ(誤作動)やドラムとブレーキライニングの間隔を一定に保つオートアジャスター付。安定した制動力には定評があります。またGTには、その速い走りに対応え、後輪にもディスクブレーキを装備(2000cc)。一段と余裕をもたせました。さらに、微妙な踏み加減にも即応しながら、踏力を軽減する大型ブレーキブースター(誤作動防止)や、油圧回路を前後2系統に分けたタンデムマスターシリンダーなど、システム全体で、つねに確実な制動力を発揮します。

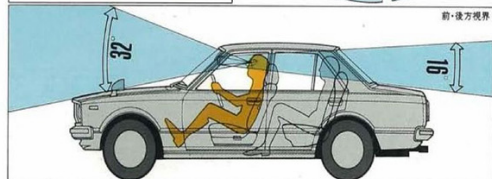
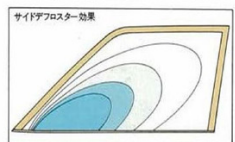
ボデーシェル



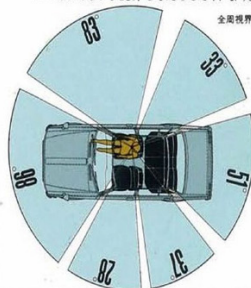
より広い室内空間を確保するため、ボデーサイドは、大きく外側にふくらんでいます。半径1250mmの曲面ガラスの採用もあり、ショルダールームは60mmも広がりました。また、ガラス面積もきわだって大きくなり、良好な視界と明るい室内を実現しています。さらに、一体構造式のボデーは衝撃吸収構造。万一の衝突の際にも前後が変形して、そのエネルギーを吸収します。もちろん車室は高い剛性を持ち、ガッチリと乗員を守ります。

視界

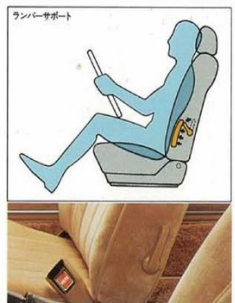
外から見てもきわだって大きいガラス面積。お乗りになってみると、その視界のよさにさらに驚かれることでしょう。低く位置したダッシュボード、直線基調の低いベルトライン、明快なノッチバックのリヤウインドウなどが前後・左右はもちろん、上下方向の視界をも十分に確保。運転のしやすさをぐんとアップ



しています。またリヤウインドウデフォグ(誤作動防止装置)、新採用のサイドプロテクターがつづねに良好な視界をもたらしてくれます。



フロントシート



S-DX以上の前席には、分離式ヘッドレストを備えたローバックシートを採用。ボリューム感あふれる形状、厳選された素材が一段とグレードを高めています。十分なヘッドクリアランスとあいまって、広びろとした居住空間を生み出し、また後方、側方の視界もより向上させます。さらに、SE-GTには2つの新機構、ランバーサポートと上下アジャスターを採用。



ランバーサポートは、長時間のツーリングで腰からくる疲れを軽減するように、シートバックの内側から適度な圧力を与えます。その強さもレバーによって3段階に調節が可能です。また、上下アジャスターはシート後部を中心に前後3つのポジションに上下調節できる機構。リクライニング、シートスライドとあわせて、理想的なドライブポジションが得られます。

信頼できるエンジン群。

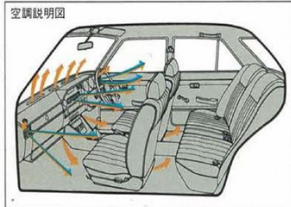
5タイプのパワーユニット。

いずれも排出ガス浄化の課題に応えながら

性能・経済性・耐久性を高度な次元で満足させました。

空調

空調説明図



爽やかな空調は、快適な走りの条件です。新たにヒーターにバイレベル機構を採用。サイド・中央吹出口とヒーター吹出口より、それぞれ適度に温度差のついた風を送り、理想的な頭寒足熱を実現します。また、エアミックスタイプのため、外気をとり入れながら暖房することも、内気を循環させて室内を暖めることもできます。後席の足もとにも温風を送るヒーターリヤダクト(※2000SE)も効果的です。また、ハードトップには一段と効率の高い換気システムを採用。ロックピラー部に設けられた吹出口から、車内の空気をすまやかに送り出します。

トランクルーム



スペアタイヤ、燃料タンクを床下に配置して、できる限りデッドスペースをなくした結果、75%の容量アップ。300ℓ(※2000SE)ものスペースを確保し、ご家族揃っての長距離ツーリングにも十分な余裕を備えました。さらに見た目にもスッキリした内張り(※2000SE)を施し、大切に荷物を運ぶよう心がけました。また、トランクを開けるたびにキーを抜くわずらわしさも、トランクオープナー(※1600STD-DXを除く)で解消。運転席右下のレバー操作でも開けられます。

1600 12T-U

53年排出ガス規制適合エンジン



12T-U型エンジン
排出ガス浄化
システム図



トヨタ独自の燃焼方式により、53年排出ガス規制に適合した新型エンジンです。TGP(乱流生成ポット)を燃焼室にもつ12T型をベースに、圧縮比のアップ、バルブタイミングの変更、キャブレターや点火進角の最適化などエンジン本体を改良。さらに、酸化触媒コンバーター、EGR(排気ガス再循環装置)、2次空気導入装置などを新たに設け、厳しい排出ガス浄化の課題を果たしました。また、2次空気の導入にはエアポンプを用いない新方式を採用して、パワーロスを抑えるとともに、フルトランジスタ点火方式や補助燃料供給装置などを採用してドライベリティ、燃費を向上。88ps/5,600rpm、13.3kg-m/3,400rpmのパワーは鋭いレスポンスと粘り強さを発揮。市街地走行に近い10モード燃費も12.0km/ℓ(※2000SE)の見事な値を示します。

1800 3T-U



伝統あるT型エンジンをもとに生まれたバランスのとれたパワーユニットです。98ps/5,700rpm、15.2kg-m/3,400rpmのパワーから生まれる余裕ある走り。しかも10モード燃費12.0km/ℓ(※2000SE)のすぐれた経済性。ダブルロッカーシャフト機構による半球形燃焼室、V字形バルブ配置、センターバークプラグなどのハイメカニズムが効率の高い燃焼を実現しています。また、フルードオートカップリング付冷却ファンを採用して、パワーロス、騒音を低減しました。

1600 2T-GEU DOHC-EFI

トヨタが世界に誇る精鋭DOHCエンジンです。レース、ラリーで圧倒的な強さを発揮した傑作2T-G型をベースに改良を加え、EFI(電子制御式燃料噴射装置)を装着。コンピューター制御により、つねに走行状態に応じた最適な量の燃料を供給し、110ps/6,000rpm、14.5kg-m/4,800rpmの強力なパワーを発揮します。始動性、低速での粘り、燃費も向上。逞しさに扱いやすさを加えて1600GTに搭載。

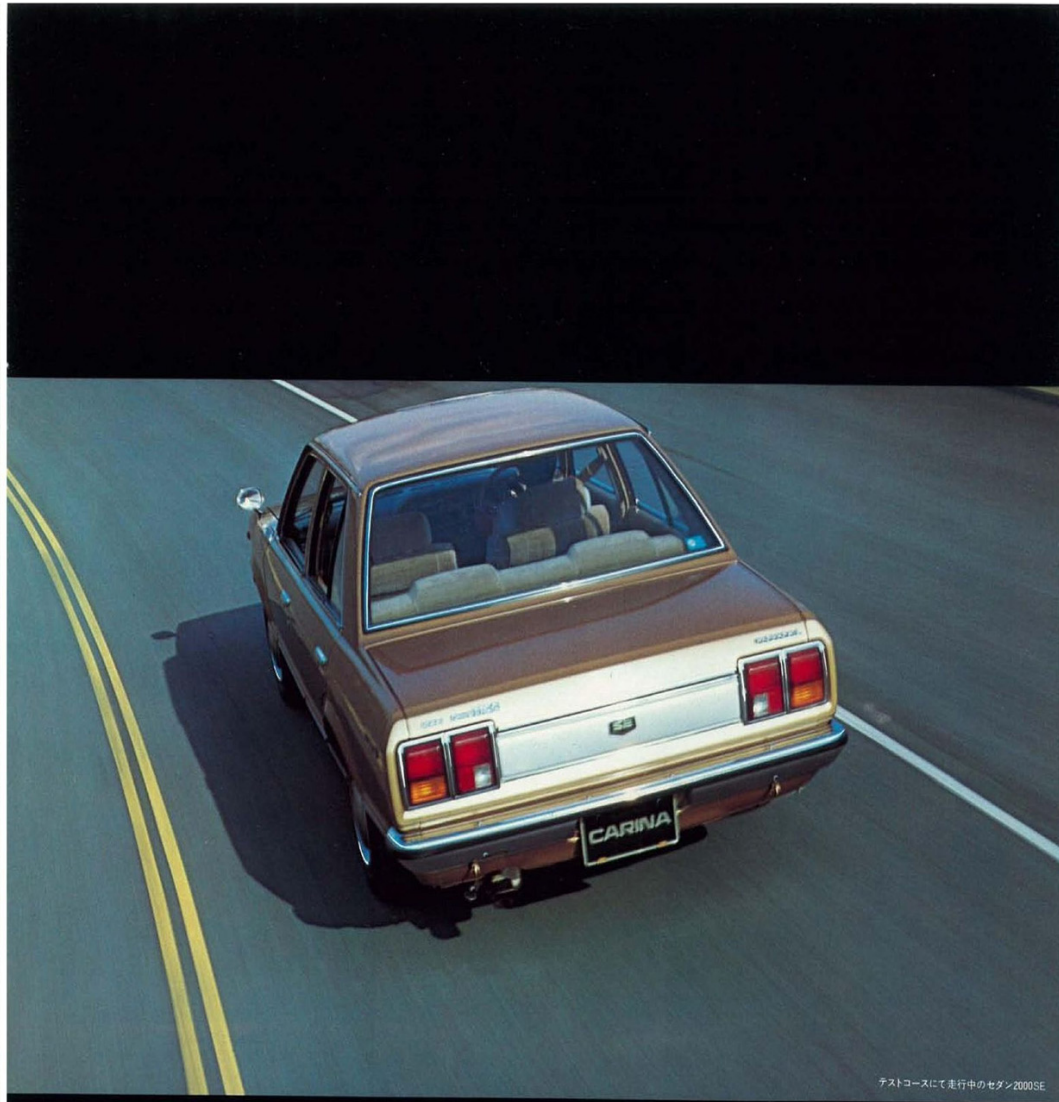
2000 18R-U



数多くのトヨタ車に搭載されてきた信頼性の高いパワフルなエンジン。吸・排気バルブの開閉がいかんごとくスムーズなOHC(オーバーヘッドカムシャフト)機構を採用しているため、急加速、連続高速走行にもムリがありません。100ps/5,500rpmの最高出力と15.5kg-m/3,600rpmの最大トルクを発揮。フラットなトルク特性により、低速での粘り強さも驚くほどです。またセミトランジスタ方式の着実な点火が安定した性能とすぐれた燃費を実現しています。

2000 18R-GU DOHC

130ps/5,800rpm、17.0kg-m/4,400rpmのハイパワーを生み出す最高峰エンジン。マニアの間で「ツインカム」と呼ばれるDOHC(ダブルオーバーヘッドカムシャフト)機構により、2本のカムシャフトが、それぞれ吸・排気バルブをダイレクトに作動。急な立ち上がり、連続高速回転にもすぐれた追従性と耐久性を示します。全身で感じる強烈な加速感—走りの醍醐味を求める方に応じて2000GTに搭載。



テストコースにて走行中のセンター2000SE

1600 / STANDARD・DELUXE・SUPER DELUXE・ST・GT 1800 / DELUXE・SUPER DELUXE・ST・SE 2000 / SUPER DELUXE・ST・SE・GT

SEDAN



SE



ST



1800・2000
4DOOR

4・5速マニュアル、3速オートマチック

新登場のSE。高品質な素材で入念に仕上げられた室内、魅力的な専用装備が、スポーティ&エレガントの名にふさわしい。ぜいたくな気分で軽快な走りを味わいたい方へ。

主な装備(STに加えて)

- 計器盤(木目)
- 3本スポークステアリング(キャストウッド)
- シフトレバーノブ(マニュアル=木製/オートマチック=樹脂)
- 色分けガラス(フロント)
- ヘッドレスト分離式フロントシート(全面モケット)
- シートバックポケット(運転席)
- ランバーサポート(運転席)
- 上下アジャスター(運転席)
- カットバイブルフロアカーパーベト
- ニードルパンチ・トランクマット
- ニードルパンチ張りリヤバックシート
- サイドプロテクションモール
- フルホイールキャップ

注●はSE専用装備です。

写真は2000SE、AM/FMマルチラジオ、カセットカーステレオは注文装備

- ①小型水晶時計
- ②カットバイブルフロアカーパーベト(一様式)
- ③ニードルパンチ・トランクマット



▲オールスターゴールドM



1600・1800・2000
4DOOR

5速マニュアル、3速オートマチック(1800・2000)

ウレタン巻ステアリングを通して、その走りが伝わってくる。シャープな輝きを放つアルミ計器盤とボデーサイドを走るストライプ。スポーツツキをもつST。

主な装備(S-DXに加えて)

- 計器盤(アルミ)
- 3本スポークステアリング(ウレタン巻)
- シフトレバーノブ(マニュアル=ウレタン巻/オートマチック=樹脂)
- ヘッドレスト分離式フロントシート(部分ファブリック)
- 間欠式ワイパー(スケルトン型)
- タコメーター(油圧ゲージ組み込み)
- 小型水晶時計
- サイドストライプ(ST用)
- スチールラジアルタイヤ(165SR13)

※但し、1600には、リモコンミラー、OKモニターは装備できません。AM/FMラジオは注文装備です。

写真は1800ST

- ①タコメーター(油圧ゲージ組み込み)
- ②フェューエルリッドオープナー
- ③スチールラジアルタイヤ(165SR13)

▲ラガー・マールーン





S-DX (SUPER DELUXE)

1600・1800・2000
2DOOR(1800のみ)・4DOOR
4・5速マニュアル、3速オートマチック(1800・2000)

数かずの快適装備がうれしいS-DX。
スポーツでも、セーターでも似合う粋なセダン。

主な装備(DXに加えて)

- ヘッドレスト分離式フロントシート(全面アブリック)
- タルボ型リコンフェンダーミラー(1800・2000)(メッキ)
- AM/FMラジオ(1800・2000)
- 大型水晶時計
- OKモーター(1800・2000)
- サイドストライプ(S-DX用)
- バンパープロテクションモール

写真は2000S-DX、ラジアルタイヤは注文装備



▲セリングブルーム

▼オールスターゴールドM



DX (DELUXE)

1600・1800
2DOOR(1800のみ)・4DOOR
4・5速マニュアル、3速オートマチック(1800)

優れた経済性、十分な居住性など多岐にわたるDX。
1600には53年排出ガス規制適合エンジンを搭載。

主な装備(STDに加えて)

- 計器盤(樹脂・グレー)
- 3本スポークステアリング(樹脂)
- 大型コンソールボックス
- ヘッドレスト一体式フロントシート(部分アブリック)
- タルボ型フェンダーミラー(塗装)
- 開欠式ワイパー(1800)
- 防眩脱着式インナーミラー
- AMラジオ ●大型モーター時計
- リヤウインドデフォグガー(1800)
- フェューエルリッドオープナー(1800)
- トランクオープナー(1800) ●助手席ウオークインパッド
- ヒーターリヤダクト ●タイヤ(6.45-13-4)

写真は1800DX



▼アタックシルバーM



STD (STANDARD)

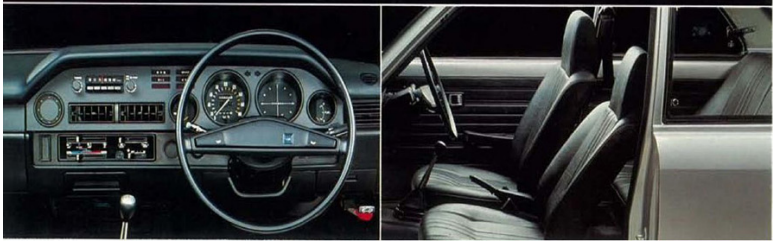
1600
2DOOR・4DOOR / 4速マニュアル

最もベーシックなカタチがここにあり。実用に
に徹し、堅実な装備と機能性をもつSTD。

主な装備

- 計器盤(樹脂・黒)
- 2本スポークステアリング(樹脂)
- シフトレバーノブ(樹脂)
- ヘッドレスト一体式フロントシート(ビニールレザー)
- 平型フェンダーミラー
- サイドヒンジワイパー
- 脱着式インナーミラー
- 集中一体式スイッチ
- サイドドアフロッター
- ELR付3点式シートベルト(前席)
- チャイルドブルーフ(455)
- ヒーター(バイレベル型) ●タイヤ(5.60-13-4)

写真は1600STD、AMラジオは注文装備



テストコースにて走行中のハードトップ1600GT

1600 / DELUXE・SUPER DELUXE・ST・SR・GT 1800 / DELUXE・SUPER DELUXE・ST・SR・SE 2000 / SUPER DELUXE・ST・SE・GT

HARDTOP & GT



SE

1800・2000
4・5速マニュアル、3速オートマチック

スポーティ&エレガントを名乗る新グレードSE。
質沢とも思える豪華な室内に、魅力的な装備をもつ。

主な装備(STに加えて)

- 計器盤(木目)
- 3本スポークステアリング(キャストウッド)
- シフトレバーノブ[マニュアル=木製/オートマチック=樹脂]
- 色分けガラス(フロント)
- ヘッドレスト分離式フロントシート(全面モケット)
- シートバックポケット(運転席)
- ランバーサポート(運転席)
- 上下アジャスター(運転席)
- カットバイブルフロアカーペット
- ニードルパンチ・トランクマット
- ニードルパンチ張りリヤバックゲージトレイ
- サイドプロテクションモール
- フルホイールキャップ

写真は2000SE、マッドガード・AM/FMマルチラジオ、カセット式カステレオは注文装備



▲エクストラカーパーM



▼オールスターゴールドM



ST

1600・1800・2000
5速マニュアル、3速オートマチック(1800・2000)

もみえのスポーティな走りをさらに高める
アルミ計器盤、スケルトンワイパー。
思いきり遠出が楽しめるST。

主な装備(S-DXに加えて*)

- 計器盤(アルミ)
- 3本スポークステアリング(ウレタン巻)
- シフトレバーノブ[マニュアル=ウレタン巻/オートマチック=樹脂]
- ヘッドレスト分離式フロントシート(部分ファブリック)
- 間欠式ワイパー(スケルトン型)
- タコメーター(油圧ゲージ組込み)
- 小型水晶時計
- サイドストライプ(ST用)
- スチールラジアルタイヤ(165SR13)

※但し、1600には、リモコンロック・OKモニターは装備できません。
AM/FMラジオは注文装備です。

写真は2000ST、カセット式カステレオは注文装備



ST



SR

1600・1800
5速マニュアル

ポデーサイドを走る精悍なストライプに、
その性格が表われている。
ひたすら走りを目指すSR。

主な装備(DXに加えて*)

- 計器盤(樹脂・黒)
- 3本スポークステアリング(革巻)
- シフトレバーノブ(革巻)
- ヘッドレスト分離式フロントシート(通気性発泡レザース)
- 間欠式ワイパー(スケルトン型)
- タコメーター(油圧ゲージ組込み) ●SRストライプ
- バンパープロテクションモール
- ペンダント型アクセルペダル&フットレスト
- リヤスタビライザー付強化サスペンション
- スチールラジアルタイヤ(165SR13)

※但し、時計とAMラジオ(1600)は注文装備です。

写真は1600SR、マッドガードは注文装備



▲アタックシルバーM



▼セイリングブルーM



S-DX (SUPER DELUXE)

1600・1800・2000
4・5速マニュアル、3速オートマチック(1800・2000)

大きな窓とローバックシートが生む、
ひろびろとした室内。
おらかな走りを求める方に
おすすめしたいS-DX。

主な装備(DXに加えて)

- ヘッドレスト分離式フロントシート(全面ファブリック)
- タルボ型リモコンファンデリアー(1800・2000)[メッキ]
- AM/FMラジオ(1800・2000)
- 大型水晶時計
- OKモニター(1800・2000)
- サイドストライプ(S-DX用)
- バンパープロテクションモール

写真は1600S-DX、AM/FMラジオは注文装備



▼トラバーグリーンM



DX (DELUXE)

1600・1800
4・5速マニュアル、3速オートマチック(1800)

運転席まわりの充実した装備が、走ることの
楽しさを広げる。気軽に乗りこなしたいDX。

主な装備

- 計器盤(樹脂・グレー) ●集中一体式スイッチ
- 3本スポークステアリング(樹脂)
- シフトレバーノブ(樹脂) ●大型コンソールボックス
- ヘッドレスト一体式フロントシート(部分ファブリック)
- 間欠式ワイパー(1800)
- 防眩脱着式インナーミラー ●AMラジオ
- 大型モニター時計 ●タルボ型ファンデリアー(塗装)
- サイドデフロスター ●ELR付3点式シートベルト(前席)
- リヤウィンドウデフロスター(1800)
- フェルエリッドオープンター(1800)
- トランクオープンター(1800) ●助手席ウォークイン
- ヒーター(バイレベル型) ●ヒーターリヤダクト
- タイヤ(16.45-13-4)

写真は1800DX



GT SEDAN/HARDTOP



HARDTOP 1600 GT

▲キックオレンジ



SEDAN 2000 GT



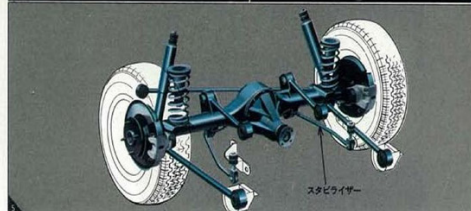
1600/2000 5速マニュアル

入念を極めた室内に身を委ね
意のままに車を操ることの素晴らしさ——
クイックステアリングのシャープな切れと
絶妙のシフトフィーリング。
鍛え抜かれたDOHCエンジンが生み出す
豪快な立ち上がりと余裕あるロードクルージング。
ひかめぬその姿に、Grand Touringの真髄をみる。

主な装備(STに加えて)

- 3本スポークステアリング(革巻)
- シフトレバーノブ(革巻)
- 色分けガラス(フロント)
- ヘッドレスト分離式フロントシート(全面ファブリック)
- ランバーサポート(運転席)
- 上下アジャスター(運転席)
- ニードルパンチ・トランクマット
- サイドプロテクションモール(GT用)
- ペンダント型アクセルペダル&フットレスト
- リヤスタビライザー付強化サスペンション
- マグスタイルホイール(ホイールリング付)
- 4輪ディスクブレーキ
- スチールラジアルタイヤ(185/70HR13)

写真の計器盤・室内はハードトップ1600GT カーエアコンは注文装備



①革巻ステアリング ②スチールラジアルタイヤ(185/70HR13) ③27-GU型エンジン(1600) ④18R-GU型エンジン(2000)
⑤スタビライザー付リヤサスペンション

▼ハイスピードイエロー

高い安全性と深いつろぎをもたらす装備群。いま、走る楽しさをめざして。



キャストウッドステアリングホイール。天然木を樹脂で固めたキャストウッドを使用。木製のシフトレバーノブ(シフトノブ)とともに、豪華な雰囲気醸し出します。(S-E)



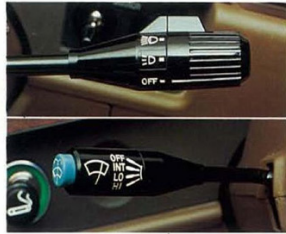
スピードメーター横に配置された油圧ゲージ組みのタコメーター。エンジンの回転数がすばやく読み取り、その特性にあった適正なシフト操作が行えます。(S-E、S-E、S-E、S-E)



夜間の使用時にも、はっきりと位置がわかる照明付シグナライザー。差し込み口に戻す時も確実です。灰皿も内部照明付で、使いやすい位置にセットされています。(S-E、S-E)



これまでのローハイト2つの私欲スピードに加え、一定の間隔をおいて作動する機構を備えた間欠式ワイパー。降りはじめや小雨時などに効果を発揮します。(S-E、S-E、S-E、S-E)



ステアリングコラムに設けられた集中一体式スイッチ。右レバーはライト関係、左レバーはワイパー、ウォッシャーのスイッチ。指先をわずかに動かすだけで操作できます。(S-E、S-E)



精度の高い3針式水晶時計。S-DXには大型、ST以上(S-E)には小型を採用しました。振動に強く、時刻合わせも簡単に行なえます。



運転席から、フェンダーミラーの角度調節が思いのままにできる電動式のタコ型リモコン。ドライバー交代時や幅寄せする時などに広く応用できます。(S-E、S-E、S-E、S-E)



ダッシュボードの両端には、円形の吹出口をもつサイドデフロスターを新設。フロントウィンドウのデフロスターと連動して前後左右のウィンドウの曇りを防ぎます。(S-E、S-E)



発光ダイオード表示のOKモニター。ストップランプの断線、ヒューズ切れやウインドウウォッシャー液、バッテリー液、エンジンオイルの不足を速やかに警告します。(S-E、S-E、S-E、S-E)



すぐれた音質のAM/FMラジオ。選局やボリューム調整もラクに行なえます。ピラーアンテナは運転席から操作でき、風切音も低く抑えられています。(S-E、S-E、S-E、S-E)



フロントウィンドウの上部をブルーに着色した、色分けガラス。直射日光の眩しさをやわらかく抑えとともに、ハイグレードな雰囲気をもたせられます。(S-E、S-E)



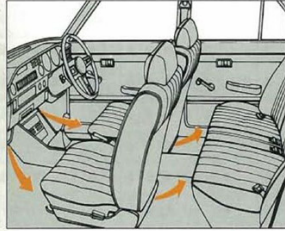
リアウィンドウの曇りをすまやかに除去する熱線式リアウィンドウデフロガー。雨の日や寒い日にくもりがちな後方視界を確保します。(S-E、S-E、S-E、S-E)



フューエルリッドオープナー。給油のために、キーを抜いて、手渡すわずらわしさを解消。運転席右下のレバーの操作により、給油口の蓋が開けられます。(S-E、S-E、S-E、S-E)



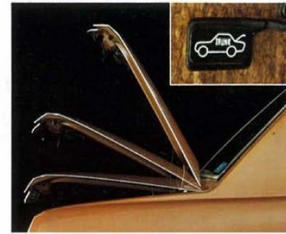
使用時にも、ベルトが自由に引き出され、体の動きを拘束しないELR付3点式シートベルト。衝突時のおぼろげな急制動、急なコーナリング時に瞬時にベルトをロックします。(S-E、S-E、S-E、S-E)



フロントシート下に設けられたヒーターリヤダクトにより後席の足もとからも、温風が吹き出します。スピードに、しかもムラなく快適な室温が得られます。(S-E、S-E)



ダッシュボード右下に設けられたコインボックス。小銭をキチンと整理でき、有料道路の料金所などで便利です。(S-E、S-E、S-E、S-E)



トランクオープナー。運転席右下のレバー操作でもトランクが開けられます。ウォーミングアップ時、停車時にもいちどキーを抜くことで、便利な機構です。(S-E、S-E、S-E、S-E)



チャイルドブルーフ。リアドアに設けられたスイッチをセットして閉めれば、内側からは開けられません。走行中、お子さまが誤ってドアを開ける心配が安心です。(S-E、S-E)



爽やかな室内に欠かせない換気。ハードトップには換気効率の高い、アストロベンチレーション方式の新採用、ロックピラー部吹出口より速やかに車内の空気を送り出します。



バンパープロテクションモール。ゴムのガードが鋭い接触による損傷からバンパーを保護。また、前後のスタイルにいちだんと精悍さを与えています。(S-E、S-E、S-E、S-E)

OPTION



コンプレッサー容量、送風量を増したカーエアコン。冷暖房のほか除湿・脱臭機能も備え、室内はいつも爽やかです。



カセット式カーステレオ。ダッシュボード左右のスピーカーから迫力あるサウンドをお届けします。(S-E、S-E、S-E、S-E)



振動やホコリにも強いAM/FMマルチチャンネルFMステレオ放送を豊かな音質でお届けします。(S-E、S-E、S-E、S-E)



スイッチひとつで窓の開閉が行なえるパワーウィンドウ。運転席ドア側にはマスタースイッチを設けました。(S-E、S-E)



マッドガード。ボディサイドへの泥ハネを防ぐとともに、いちだんと足まわりに精悍さを加えます。(S-E、S-E、S-E、S-E)

このカタログについてのお問い合わせは右記へ(〒102)東京都千代田区九段南2-3-18 トヨタ自動車販売株式会社 販売拡張部
内容は昭和52年8月現在のものです。本仕様、装備ならびに外装色、内装色等は予告なく変更することがあります。



131143-5208